

調査結果速報

豊岡市コウトリ共生部 農業共済課
豊岡農業改良普及センター
たじま農業協同組合

◆ 調査結果(竹野地域)

《 紋枯病・いもち病 》

No.	地区	調査ほ場	品種	田植え	紋枯れ病 発生程度	葉いもち病 発生程度
12	中村	アソウダ 1759	コシヒカリ	5/7	無	無
13	小城	クマナカ 317	コシヒカリ	5/14	無	無
14	三原	カミアチラダイ 1008、1009	コシヒカリ	5/16	無	無
15	大森	イゴウ 264、264-1	コシヒカリ(つちかおり)	5/14	無	無
16	須谷	ムコウダイ 306	コシヒカリ	5/16	無	無
17	竹野	ヒロタ 1532	コシヒカリ	5/21	無	無
18	須井	ナカタ 525-1	コシヒカリ	5/14	無	無

(※25株調査)

《 ウンカ類・カメムシ 》

No.	地区	セジロウンカ 発生程度	トビイロウンカ 発生程度	カメムシ 捕虫数(頭)	備考
12	中村	無	無	0	カメムシの要防除基準は0.75頭以上
13	小城	無	無	0	
14	三原	無	無	0	
15	大森	無	無	0	
16	須谷	微	無	0	
17	竹野	微	無	0	
18	浜須井	無	無	0	

(※10回網振り)

◆ 生育状況

梅雨明け後の好天により生育は回復しました。出穂時期は概ね平年よりやや早い傾向となっています。

◆ 病害虫発生状況と今後の管理について

☆ いもち病

葉いもち病の発生は確認されませんでした。今後の天候により、穂いもち病の発生も予測されるので、よく観察しましょう。

☆ 紋枯病

紋枯病の発生は確認されませんでした。今後も発生がないかよく観察しましょう。

☆ ウンカ類

ウンカの発生は少ない状況ですが、必ず仕上げ防除を実施しましょう。

☆ カメムシ類 <要防除水準:10回網振りで0.75頭以上>

今回の調査では、カメムシの発生は確認されませんでした。仕上げ防除は必ず実施しましょう。

☆ 水管理

出穂後は、刈取りの10日前まで土壤水分を保つ程度に飽水管理を行いましょう。早期落水は品質の低下や減収につながりますので、ほ場が乾燥するようであれば走り水をするなどして、品質の良い米づくりに取り組みましょう。

☆ 農薬を散布する場合、隣接する野菜ほ場などに飛散しないように注意しましょう。

◆ 参考 (一般栽培ほ場の場合)

出穂後 7~10日	スタークル粒剤 又は スタークル粉剤DL	カメムシ類、ウンカ類
収穫14日前 までに	カスラブサイト粉剤3DL	いもち病